

五月山動物園サポーター制度実施要綱

(目的)

第1条 この要綱は、広く皆様に資金を募り、五月山動物園（以下「動物園」という。）に対する愛着、理解を深めていただくとともに、個人、団体、企業の皆様と一体となって、動物園の活性化を図ることを目的とする。

(基本的な考え方)

第2条 本制度は、動物園の本来の設立目的、景観の形成、風致の維持に支障を生じさせないとともに、動物園の公共性を考慮し、社会的な信頼性および公平性を損なわないようにしなければならない。

(受け付けない業種及び事業者)

第3条 次に掲げる業種及び事業者は受け付けない。

- (1) 風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律（昭和23年法律第122号）に規定する風俗営業及び性風俗関連特殊営業並びにそれらに類する業種
- (2) 貸金業の規定等に関する法律に規定する貸金業のうち、専ら消費者金融業及び事業者金融業を営む事業者
- (3) ギャンブルに関する業種。ただし、当選金付証票法に規定する宝くじに係るものを除く。
- (4) 法律の定めのない医業類似行為を行う業種
- (5) 特定商取引に関する法律（昭和51年法律第57号）に規定する訪問販売、通信販売、電話勧誘販売、連鎖販売取引、業務提供誘引販売取引及び訪問購入を行う事業者。ただし、通信販売に関しては、特定商取引に関する法律第30条に規定する通信販売協会に加盟している事業者のほか、協会には加盟していないが、主たる業態が常設店舗で販売を行う事業者で、動物園が妥当と判断するものを除く。
- (6) 投資顧問業、抵当証券業、商品先物取引業、金融先物取引業など、利殖を目的とした投資・投機の斡旋、勧誘、募集等を専ら行う事業者
- (7) 探偵社、身元調査会社等の業種
- (8) 行政機関からの行政指導を受け、改善がなされていない事業者
- (9) 池田市暴力団の排除に関する条例第2条第2号に規定する暴力団員及び同条第3号に規定する暴力団密接関係者が関与している事業者
- (10) その他社会的な信頼性および公平性を損なう恐れのある業種及び事業者

(受け付けない内容)

第4条 次の各号に掲げる内容のものは、受け付けない。

- (1) 法令に違反し、又は違反する恐れのあるもの
- (2) 公の秩序又は善良の風俗に反する恐れのあるもの
- (3) 人権を侵害し、又は差別を助長する恐れのあるもの
- (4) 選挙に関するもの
- (5) 宗教性のあるもの
- (6) 社会問題についての意見であるもの
- (7) 誇大、虚偽、誤認等の恐れのあるもの
- (8) 美観風致を害する恐れのあるもの
- (9) 青少年の保護及び健全育成の観点から適切でないもの
- (10) 人材募集のもの
- (11) 責任の所在が不明確なもの
- (12) その他動物園の財産を活用したものとして適当でないもの

(優先して受け付けるもの)

第5条 公共性および地域性の高いものを優先的に受け付ける。

(補則)

第6条 この要綱において別に定めることとされている事項及びこの要綱の実施に関し必要な事項は、一般財団法人池田みどりスポーツ財団の事務局が定める。

附 則

この要綱は、令和4年11月17日から実施する。